

JAこまち 自己改革取組宣言

これまでも、これからも、**組合員・地域の皆さま**のお役にたてるよう
JAこまちは『総合事業』を展開してまいります

「**農業者の所得増大**」と「**農業生産の拡大**」への挑戦「**地域の活性化**」への貢献、「**自己改革の実践を支えるJAの経営基盤**」の確立を目指し、**積極的な事業展開と地域に密着したJA**を目指してまいります。

協同組合とは、組合員の一人ひとりが力を合わせ、みんなの願いをかなえていく組織です。

- ❖ JAは農業者が組織する協同組合です。農業者の営農と生活を支えるため、様々な事業を総合的に展開していきます。
- ❖ 農業者の所得向上や地域農業の振興を目的に、農産物の販売や、信用事業（JAバンク）、共済事業（JA共済）などの様々な事業を、営農相談やくらしの相談活動を通じて、総合的に結び付け、地域農業の振興や地域づくりに取り組んでいます。
- ❖ 農業者以外の方でも、地域農業の発展や地域づくりを応援して頂いている方を、地域農業の応援団として准組合員として加入いただいております。
- ❖ 信用事業や共済事業などを含めた総合事業全体の収支のなかで実施しているからこそ、JAの経営基盤が安定し、営農指導員の配置や多額の農業施設投資が可能です。
- ❖ いわば、農業者と地域農業の応援団で、JAの総合事業を通じて地域の農業とくらし、みんなの願いをかなえる取り組みを支えています。

総合事業体として「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」に向けた主な取り組みを紹介します。

1. 担い手農業者の支援へ向けた取り組み【農業資金残高 17 億 1,500 万円 / H30 実績】
農業法人を含めた担い手農業者への訪問活動や事業間連携などでニーズを把握し、農業金融情報や必要とする農業資金を提供します。
2. 生産者コスト低減に向けた取り組み【肥料・農薬・生産資材供給高 26 億 4,800 万円】
取扱銘柄の集約や管理作業の効率化によるコスト削減と省力・低コスト技術の普及推進によるトータル生産コストの低減を進めてまいります。
3. 農畜産物の生産拡大へ向けた取り組み
【農林産物取扱高 24 億 400 万円・畜産物取扱高 8 億 6,800 万円】
幅広い年齢層への就農推進と支援体制強化、組織経営体の育成及び設立サポートと総合的的事业提案、消費者と生産者との情報共有・交換による産地PRと販路拡大を行ってまいります。

なお、当JAの営農指導事業の主な取り組み、予算は次の通りとなっています。

- ① 生産・経営指導の強化を図り、農業所得の増大を目指す。
- ② 経営基盤の確立を推進し農業生産の拡大を目指す。
- ③ 豊かでくらしやすい地域社会の実現。

（営農改善費 24,958 千円、生活文化費 2,290 千円、教育情報費 28,191 千円）

